

茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ

第5回定期総会議事録

開催日：2018年10月28日（日曜日）

時間：午後13:00-16:00

開催場所：茅ヶ崎市勤労会館 3F 会議室

一 議長選出

クラブ定款第19条第2項より

事務局 富松氏にて行われる事が全会一致で決定

一 議決数確認

議決定数（会員数）22名に対し、出席14名+委任状4通、合計18名。

クラブ定款第6章19条第1項に基づき、議長より議決定数に達した事が報告された。

1. 第一号議案 活動報告/収支決算報告/監査報告

1) 議案書記載の実施事項について大まかな内容報告がされた。

記念局・移動の運用について。

- ・記念局局免許取得時には市長を始めとする市役所の多大な協力があった。
- ・運用には副会長広瀬氏を始めとする会員の協力により、提携都市ホノルルとの交信も成立しQSLカードは市に寄贈した。
- ・コンテスト関係、フィールドデーに参加、オール神奈川は参加者が足りず不参加。次年度は積極的なメンバー参加を期待し、クラブPRに役立てる。
- ・JARL神奈川非常通信ネットワーク・ロールコールにコントロール局として参加。
- ・技術講習会は430茅ヶ崎と共同により実施開催。

防災活動について。

- ・図上訓練参加、市と防災通信協定を持つ当クラブの通信バックアップの役割を模擬的に経験する事で、今後の課題として災害時に於ける行動指針、クラブ内部での統制の確立が急務である事が確認出来た。
- ・クラブ防災マニュアル作成、防災リーダーがメインとなり、有志により内容を作成し、第1版の完成と市の防災課への説明を行った。
- ・32拠点通信訓練、前回ハンディホイップもサードパーティー物を使用するケースもあったが、今回は市役所センター担当も拠点担当も標準仕様（製品付属）のアンテナを使用。433MHz帯は全拠点通信出来たが145MHz帯は短縮率の関係か通信出来ない所があった。市役所センターに持ち込みテストした1mサイズGPでは通信可能であり、市役所庁舎屋上へGP設置の必要性のアピールは出来た。
- ・ちがさき防災フェスティバル参加、参加を公共団体に絞られた中で唯一の一般団体として当クラブの参加はアマチュア無線が非常時に果たす役割が大きい事を市の防災担当の方々が強く認識している事を示している。会場では特小による無線体験を実施、子供達のみならず親御さん達も強い関心を持って頂けた。開催に当たり多くの展示資料作成、また公開運用(7MHz)も行いました。

全体意見。

・多くの行事にクラブとして参画してきた事でクラブの存在が広く認知される様になってきている。市との防災協定を満足させる為にはまだメンバー母数が足りていない実情からこれからも積極的な行事参加を実施する方向で活動を継続する。

地域内問題の件。

・地域内で総務省から任命された電波利用推進委に問題があった件で総務省担当責任者よりヒアリングが実施された事が報告された。

防災協定締結関連。

・市役所のホームページに当クラブと市の防災協定締結書の内容が掲載されている。詳しくは市のホームページを皆さんに参照頂きたい。（会長）
以下PDFの P. 139 P.178

http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/001/293/siryohen.pdf

URL: <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/himekuri/1026725/1026934.html>

各々の行事に参加ご協力頂いた会員各位には深く御礼申し上げます。（会長）

質疑応答。

・会員名簿を各所に提出しているが個人情報はどこまで開示されているのか？
総務省へは従事者免許番号など指定された項目のみ。
市役所への提出名簿には7桁の郵便番号で特定出来る町名地域名称まで。
防災担当リーダーについては災害時連絡の必要性から電話番号まで開示。

2) 収支決算報告

会計担当（代理 富松氏）より当期の決算報告が別紙1の通り行われた。

・注記：繰越し金が多いのは前年度のジャンク市での会員からの供出金が多かった為。

3) 監査報告

監査担当 和井田監事より監査報告が別紙2の通り行われた。

・決算報告・監査内容は全会一致で可決。

2. 第二号議案 活動計画／予算案

1) 会計・事務局より予算案（別紙3）の概略を活動計画と共に報告された。

予算案は全会一致で可決。

2) 活動計画

・定例ロールコールの実施方法バラツキを無くし統一性とメンバー外アマチュア局がチェックインし易い環境作りの必要性を全会で確認。役員会で引き続き審議する。
・防災ロールコール（第2週と4週）実施に向け、防災リーダー会議（四半期に一度）を開き方針など審議を進める。課題としてエリア分けの再考、ロールコール方式等が上がる。
・イベント委員会の様な形のものを作りたいと意見が出る。（立候補無し）

3. 第三号議案 定款の変更：定款改正案

1) 定款改定について別紙4（第三版）の通りとする事を下記を含め全会一致で可決。

入会・年会費について（第五号議案と同時審議）

- ・入会時1,000円を徴収し入会年度会費は免除とする
- ・年会費を1,000円とし、毎年徴収する。

事務局増員について（第六号議案と同時審議）

- ・現在1名の事務局を2名とする。

立候補者無し。

役員会から事前に打診を了承を頂いた渡邊(JI1MNT)さんを全会一致で任命。

その他詳細な部分は別紙4を参照下さい。

4. 第四号議案 クラブ名称変更の件

1) 名称変更による影響度の意見を収集

影響度が大きいとの意見が大半。

本総会に於いては **否決**となりました。

- ・今後も可能性・必要性を考慮しながら継続して審議する。

5. 第五号議案 入会・会費等に関する事項

1) 第三号議案と共に審議可決となる。

6. 第六号議案 役員任免・改選

1) 第三号議案と共に審議可決となる。

7. その他

新事務局から忘年会・新年会について提案があった。

- ・忘年会は会社や他の忘年会が多く実施される事から、クラブとしては新年会のみ行う。
候補として2019年1月19日（土）が提案された。多くのメンバー参加を期待。

最後に議長（事務局）より議案書 5) むすびについて出席者へ紹介音読された。

以上

書記担当 和井田監事

別紙1：決算報告書

別紙2：監査報告書

別紙3：予算案

別紙4：改定定款（第三版）